



統合的気候モデル高度化研究プログラム
Integrated Research Program for Advancing Climate Models (TOUGOU)

平成29年度公開シンポジウム

平成30年3月8日(木)

13:00~16:40(開場12:30)

一橋大学 一橋講堂

学術総合センター内

温暖化対策を 気候モデルでどう理解するか



参加無料
事前登録制

定員
500名

*定員になり次第締め切りとさせていただきます

PROGRAM

開会挨拶 文部科学省
講演の全体説明 住 明正 プログラム・ディレクター 東京大学 特任教授

- 気候変動対応策から見た気候モデル研究進展の価値
- 温暖化対策の基盤となる気候モデルの情報
- 気候予測の不確実性を理解する
- 地球システムモデルで炭素排出と気候変化の関係を理解する

地球環境産業技術研究機構 システム研究グループリーダー
秋元 圭吾

電力中央研究所 環境科学研究所 副研究参事
筒井 純一

国立環境研究所 主任研究員
小倉 知夫

海洋研究開発機構 ユニットリーダー
立入 郁

総括および質疑応答 木本 昌秀 プログラム・オフィサー 東京大学 教授
閉会挨拶 住 明正 プログラム・ディレクター 東京大学 特任教授

主催 文部科学省 統合的気候モデル高度化研究プログラム プログラム事務局 国立研究開発法人海洋研究開発機構
お問い合わせ 統合プログラム公開シンポジウム事務局《(株)勁草書房内》TEL 03-3814-7112 tougou-symposium@keiso-comm.com

統合的気候モデル高度化研究プログラム 検索

事前登録

<http://www.jamstec.go.jp/tougou/event/sympo/2017/index.html>



*原則、インターネットからの事前登録となります。

リサイクル紙(A)
この冊子は、印刷時に環境にやさしい紙を使用しています。